

要 望 書

一、高速道路から生活道路まで、バランスのとれた道路ネットワークの整備や、ミッシングリンクの解消など、地域が真に必要なとする災害に強い道路の整備を計画的かつ着実に進めること。

一、東日本大震災の速やかな復旧・復興のために十分な予算を確保すること。

また、被災自治体への支援は、必要額全額を目的・用途を明確にした交付金で行うこと。

一、国民生活の安全・安心の確保を図るため、既存の橋梁・トンネル等道路施設の緊急安全点検を行うと共に、維持・修繕を充実すること。

一、道路整備をはじめとした社会資本整備の一括交付金化については賛成できない。今後、市町村と十分な協議を行わないまま、制度を導入することがないようにすること。

一、道路整備に当たっては、道路利用者の意見を十分反映させること。

平成二十三年五月二十六日

全国道路利用者会議

第六十三回定時総会